

# 2002年度 原子核三者若手 夏の学校 三者総会議事録 ver. 1.0

編集：2002年度 三者事務局（九州大学）

## 目次

1	活動報告・会計報告・承認	1
1.1	2002年度三者準備校(名古屋大学)	1
1.2	2002年度三者センター校(京都大学)	1
1.3	2002年度 三者事務局(九州大学)	2
1.4	2002年度 三者名簿校(千葉大学)	2
1.5	2003年度 三者センター校(筑波大学)	2
1.6	2003年度 三者準備校(北海道大学、東京都立大学)	3

Last Updated: Aug. 13th, 2002 / Version 1.0

## 1 活動報告・会計報告・承認

### 1.1 2002年度三者準備校(名古屋大学)

- 活動報告及び会計報告がされた。  
ポスター印刷代は基研の援助によるもので、残金は基研に返却されることが確認された。
- 旅費の補助  
今年度は昨年同様、夏の学校終了後に補助額を決定することが確認された。

### 1.2 2002年度三者センター校(京都大学)

- 活動報告がされた。
- 協賛について三者センター校の管轄内では、基礎物理学研究所及びRCNPより協賛を頂いていることが確認された。
- 繰越金問題について要約された。  
(但し、繰越金の償却の方針に関する是非は、2003年度三者センター校(筑波大学)の部分で触れる。)
- 援助申請に関して要約された。  
また、以下の団体に対して交渉したことが報告された。  
(1) 素粒子論グループ (2) 基礎物理学研究所 (3) KEK 及び RCNP

- 決算報告

暫定的な報告がされて、正式な決算報告は秋の学会の議案書に譲られた。(夏の学校が終了しないと決算が閉じないことによる。)

- 基研への援助申請

今回は基研の現状を認識することのみにとどまった。

- 注意 2002 年秋の学会に関して日程が早まっていることが注意された。

具体的な日程は以下のとおりである。

立教大学池袋キャンパス: 2002/9/13(金) ~ 16(月)

また秋の原子核三者若手総会は、

日時: 2002 年 9 月 13 日(金)

17:30 ~ 20:00

場所: 立教大学(会場: RF)[物理学会素粒子論(実験)・宇宙線]  
で行われる。

### 1.3 2002 年度 三者事務局(九州大学)

- 活動報告及び会計報告がされた。

- 役職校

以下の役職校の選定について承認された。

2005 年度三者センター校	東京工業大学
2005 年度三者準備校	大阪大学
2004 年度三者事務局	東北大学
2004 年度三者 ML・HP 管理校	大阪市立大学
2004 年度三者名簿校	お茶の水女子大学

### 1.4 2002 年度 三者名簿校(千葉大学)

- 活動報告及び会計報告がされた。

- 謝辞

- 活動予定

議案書の 4.4 では議案となっているが、活動予定ということに修正された。

三者若手名簿は web 上で閲覧可能であることが強調された。

### 1.5 2003 年度 三者センター校(筑波大学)

- 2003 年度の援助申請について 2003 年度の援助申請は、基研への援助申請(ポスター代 10 万円、講師旅費 50 万円)を再開し、また素 G への援助申請についても再開することが承認された。(ここでの承認は 1.2 の京都大学の項での繰越金問題と兼ねた。)

- WG 掲示板の運営についての提案 WG 掲示板について報告があった。

備考としてその利点と欠点等を掲載する。

利点

- － 若手全員の目に触れる
- － 一過性の議論にならない
- － 過去の議論を振り返りやすい
- － 複数の議論を同時に進められる

欠点

- － 議論が散漫してしまう
- － 結論が見えない、また分らなくなる

掲示板のルール

- － 議長制度。
- － WG の登録制度  
掲示板を利用する WG は登録を行う。
- － 代表制度  
代表が掲示板での議論を要約する。

- 運営 WG についての提案

夏の学校の運営や改善（改革）の議論を円滑に進める為の WG。

- － 現役職校（2003 年度）の参加。
- － 旧職校や有志の参加歓迎。

1 年間を目途にやってみることが確認された。

## 1.6 2003 年度 三者準備校（北海道大学、東京都立大学）

- 2003 年度夏の学校、開催地について

2003 年度夏の学校開催地を木島平から変更することが承認された。

- 開催期間について

開催期間の短縮について提案があり、秋の総会に議案として提出されることが確認された。